SUBARU

2016年6月15日発行 通巻54号札幌稲雲高校図書局

TO THE STATE OF TH



「星の王子さま」 「星の王子さま」

みなさんはサン=テグジュペリという作家をしっているでしょうか。彼の名前は知らないという人でも、「星の王子さま」の著者 だと聞けば、分かるのではないでしょうか。

彼は優れた作家であると同時にパイロットでもありました。由緒あるフランス貴族の長男として生まれたにも関わらず当時はあまりいいものとして捉えられていなかった飛行機操縦士、つまりパイロットになりました。第二次世界大戦真只中でさえ、自由に飛び続けた彼はその生涯の全てにおいて空を愛し続けました。当時のパイロットとしては高齢といわれる四十四歳のある日、いつものように飛び立っていった彼は、二度と戻ることはありませんでした。

彼が地上にいる間に書き続けた多くの作品は、今も尚、世界中の人々に愛されています。「戦う操縦士」は、デモクラシー側からヒトラーへの反論として高い評価、支持を得ました。その中においても、一番人気があり、輝いていたのは、前述の「星の王子さま」でしょう。

この物語は、砂漠に不時着した「パイロット」と星からやってきた「王子さま」との出会いから始まります。その文章のなかには大人への風刺と、子供への温かいメッセージで満ちています。読む人の心に大切な光を届ける作品です。

さて、「星の王子さま」について、ある興味深い事実をお伝えします。今しがた述べたように、この物語は、「パイロット」が砂漠に不時着するところから始まります。そこから幻想的な物語が展開する訳ですが、実は著者であるテグジュペリもまた、かつて砂漠に不時着し、生きるか死ぬかという瀬戸際でのサバイバルを強いられたことがあったのです。物語の「パイロット」にはこのエピソードが生きているのではないか、と評論家の間でまことしやかに語られています。「パイロット」=「著者」だとすれば、「パイロット」の前に現れた「王子さま」は一体何を指すのでしょう。幼い頃の著者、あるいは大人が忘れてしまう大切なものの化身、まるで想像がつきません。ただ一つ明らかなのは、「パイロット」と「王子さま」が、永遠の別れを迎えながらも、固い絆で結ばれあっているということです。

二〇〇〇年になり、テグジュペリが最後に乗っていた飛行機が、マルセイユ沖で発見されました。彼の生涯最後のフライトはついに終わりを迎えたのです。

しかし、彼の作品はこれから先も、彼が空を愛したのと同じように、世界中の人に愛され続けることでしょう。

今年になり、「星の王子さま」の続編ともいえる映画が製作、公開されました。こうして、形を変えつつも、彼と、彼の作品はいつまでも、そしてどこまでも受け継がれていくのです。

能本城再建なるか

先日熊本を襲った大地震の被害を受けた ものの一つに、熊本城があります。

熊本城は今から 400 年ほど前に建てられた城で、重要文化財としても指定されている、歴史的にも非常に価値のある城です。 今回の被災で櫓などが被害を受けた事で、 城周辺への民間人の立ち入りが禁止されています。

また、現在熊本城のHPに熊本城再建についての見通しや報告等も公開されています。

図書館オリエンテーションを行いました!

今年度の図書館講座が無事終わりました。今年の一年生は礼儀正しく、とて もスムーズに進めることができました!

図書館には、毎月たくさんの新着本がはいってきます。

ぜひ、利用しに図書館に来て下さいね。





伊藤計劃つて何者?

官权器官 伊藤計劃

↓伊藤計劃(著)「虐殺器官」ハヤカワ文庫

みなさんは伊藤計劃という作家をご存じでしょうか。

伊藤計劃は Web ディレクターとして働くかたわら執筆した「虐殺器官」が初の作品でありながら 2006 年の第 7 回小松左京賞 の最終候補となり、これをきっかけに翌年、作家デビューを果たしました。

しかし、彼は2009年に癌が原因で亡くなっています。

だが、彼が「伊藤計劃」として世の中に広く羽ばたいていったのは、それからでした。

2010年に文庫版になったデビュー長編「虐殺器官」はこれまでに40万部を発行。

2作目の「ハーモニー」は星雲賞日本長編部門、日本 SF 大賞、ベスト SF 国内篇第1位を獲得しました。

また、元々は伊藤計劃の第3長編として計画されていた「屍者の帝国」は冒頭の原稿30枚を残して彼が早逝したため、生前親交の深かった小説家の「円城塔」が遺族の承諾を得て書き継いだことにより完成しました。

そして、2015年の秋からは伊藤原作の3作品が相次いでアニメ、映画化されました。

作家として活動した期間は3年余り。

その死から現在7年がたっています。

それにもかかわらず、今なお存在感を増していることも伊藤計劃の魅力なのでしょう。

うさ丸 年 23 歳

住所 図書室

性格 キザ(ちび●子における花輪くん的な)

その他 2 年ほど前から気付けば図書室に住んでいた。

泣き上戸

好物 イタリアン (特にカルボナーラ)

趣味 稲雲坂でのナンパ

うさまろ

年 19歳

住所 図書室

性格 雅

その他 平安時代からタイムスリップしてきた。 塩顔男子ブームに便乗しようとしている。 うさ丸にジェラシー。帽子をとると性格が

変わる。(よく笑う)



図書月の愉快な仲間達



カエル子

年17歳

住所 海辺

性格 おてんば

好物 マカロン

趣味 潜水

その他 キャラが濃すぎる二人を冷ややかな

目で見つめる。理系。

冬になると冬眠する。



重度の気持ち

図書局には三人の新入部員が入り、全局 員が一丸となってよりよい図書室を作 るよう努力しています。

みなさんぜひ一度、図書室に訪れてみて はいかがでしょうか。局員一同、お待ち しています。